

旭窓会報

第18号

発行

旭区高殿5-6-41
大阪府立旭高校同窓会
発行人 上浦康平
編集
旭窓会報編集委員会

ご挨拶

同窓会会長 上浦康平
第四期生



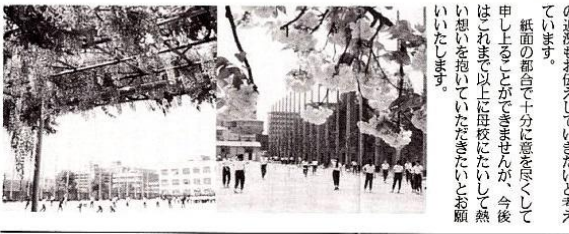
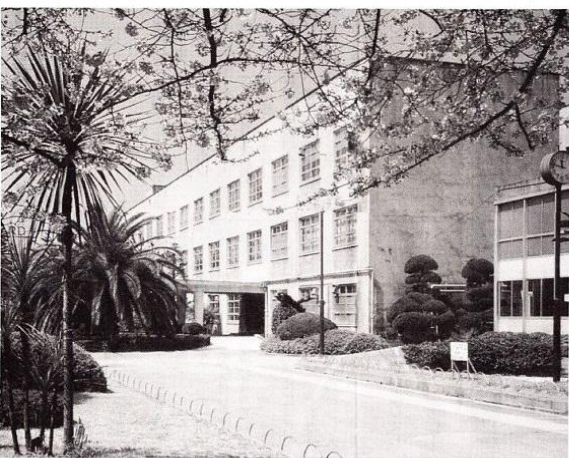
元母が昭和から平成に変わった初年度、会長に推選され、前任西中会長が同窓会を発展させられた努力にたいして改めて感謝することも必要である。同窓会とは、友情を得るチャンスの場であり思い出をかみしめながらストレスを飛ばしていく場所であると信じています。

現在の旭高校は、石井校長先生を初め、各先生方は、豊かな学力と豊かな人間性の向上を目指して努力されています。年々増加する進学者、運動クラブなどの代表出場と旭高校の伝統を守り、発展させていくことが求められています。我々同窓会も後輩のために伝統ある同窓会を組織するための努力をますます進めていきたいと思います。

ある書物で、現在の我が国で一番大きな学生の問題は、親友を作る力、知ることの付き合う力、リーダーシップを取る力がそれぞれ衰えていることである。同窓会には、これらの現代の欠点を補う方から現在の環境で育っている方々と幅広い組織となって参りました。



訓 校
自主自律
協調友愛



『母校へ熱い想いを!』

校長 石井康男



同窓会会員の皆様、ご健勝で有意義な日々をお過ごしのことと存じ、お慶び申し上げます。さて、皆様は母校の近況についてどれほど御存じでしょうか。また、同窓会・同期会・同級会などに関心をお持ちでしょうか。三十九年の歴史をもつ旭高校の同窓生として母校の発展と同窓会の発展を願わない方はいないと確信を持っています。最近の状況を拝見して、ますます、やや寂しく感じられます。

昨年の同窓会風景



大阪府立旭高等学校

平成二年度 旭高校同窓総会
10月28日(日) 昼1時
母校(旭)に みんな集まれ!!
母校は今年四月、創立三十八周年を迎えました。同窓生の皆様はそれぞれ立派に活躍のこととお喜び申し上げます。さて、本年は前回の総会から一年目を迎え、総会を開催する年になりました。今回も前回同様、なつかしい母校に感情を多数お寄せいただきたいと思っております。

さわやかな秋晴れ、菊花薫る好季節、皆様になつかしい笑顔に御会いできることを願って、ご案内ご案内申し上げます。ぜひ、お話し合わせの士ご出席下さい。

〇〇円 (当日徴収いたします。)
会場隣の都合上出入金を同封のハガキで、切手を貼付下さい。十月十日までにガラス御返事下さい。
尚、マイカーでの御来校は御座願下さい。

日時 平成二年十月二十八日(日)
午後一時～四時
場所 母校会議室及び旭会館
(地下鉄・谷町線開明駅下車すぐ)
〇総会次代 一時～二時
一、開会の辞
二、会長あいさつ
三、学校長あいさつ
四、議事
五、行事報告
六、会計報告
七、会計監査報告
八、その他
五、閉会の辞
〇懇親会 二時～四時
費用 三、〇〇〇円
(但し三十五期以降二、〇〇〇円)

坂本先生講演

教員生活の中での旭高校時代

旧職員 高岡 京子

旭高校は、昭和30年4月から52年3月までの22年間を家庭科の教員として勤務させて頂きました。

副立務者の新設校としての色彩管理で有名な旭には、また校長として、綾仁校長が今中風流氏に依頼したもので、先生方も生徒も共にその職務に不満足、次の候補として、光の曲が誕生した年でした。また、北館が完成し、一階全部と二階の端の教室が家庭科の教室となりました。

最初の卒業生を担任して送り出したのは、33年3月、四期生58歳の女性でした。多分、現在は51歳位におかりの、聡明でかわいひ古風ばかりで、私の39年間の教員生活で、始めて送り出す別れを経験したクラスであるだけに、その印象は深く今でも、一人一人のフルネームと面影が浮かびます。

当時、男生徒は丸がり頭で長髪要求がされたり、スリッパの六色制とか、第5回体育大会「ユーモアパレード」が登場する等、よい伝統を築き行こうとする男体体制が自然にできつつありました。修学旅行は男女別行動で、女生徒のほとんどは進路は職で、2クラスの女子ばかりのクラスがありました。クラス全員で赤穂四十七士の扮装を創意工夫で入賞にこぎつけた吉芳も、今では懐かし思い出です。

私は、平成2年3月、大阪府教育委員会指導第一課主任指導主事、府立高校特別任用校長を最後に定年退職し、現在神戸女子短期大学助教として週に四日、三宮へと歩み始めました。今後共々です。

梅雨明け前の、去る月15日(日)第一期生、旧3年卒業生を中心に、有志による「高岡先生を囲んで」が、割烹「魚鶴」で開かれた。

高岡先生は、此度、大阪府教育委員会、指導一課を最後に、39年間の教職生活を一生涯退職される事になり、御礼を兼ね、32年振りの旧交を暖める事になった。

急な事、関西在住の同窓生にのみ案内だったにも拘わらず、遠方より駆け付けられた方もあり、高岡先生、上浦同窓会長を迎え、30名近くの出席者があった。近況報告、カラオケ等を盛り、楽しく賑やかなひとときを過ごした。

高岡先生を囲んで

このクラスは、高岡先生にとって初めての卒業生であり、記憶も鮮やかに、当時のエネルギー一杯のクラスの様子を話して下さいました。数字連にしようと、お話ししてみても、年の差を感じさせない先生の若々しい御様子に、改めて感激したひとときでした。

今後、互いの盛衰の活躍と、再会を約し、別れを惜しんだ。

第四期生

(森長) 橋角 弘子



旭高校の思い出

旧職員 倉西 博之 (金蘭短期大学長)

旭高校には昭和四十年から四十年間担任しました。

初の十年程は、私もまだ若くて体力も気力も十分だったので、生徒と一緒に遊んだりも遊びました。

水泳部とスキー部、珠算同好会の顧問をして、練習や台帳、試合の付き添いなどで、夏休みも冬休みも休みなほほとんどどのような年もありませんでした。後輩の指導や応援にまかされる卒業生も多く、授業では接しませんでした。

このない諸君も随分親しくなり、珠算同好会は、珠算の練習のみならず、ギターを抱えて歌う方が好きな、陽気な楽しい仲間でした。

十五年生、十八期生、二十一期生は、三年間を過ごして担任をしたこともあり、特に強い印象が残っている学生です。

と言っても勉強の方で特に優秀だったというわけではなく、どの学年もそれぞれに個性的で心の膨かい人たちが多かったように思われるのです。

十八期生でこんな事がありました。三年で担任をしたクラスのI君



が、体育の出席時間が一時間不足のためにこのままでは卒業できないと分かった時、数人のクラスメイトがやって来て、自分達が一緒にやるから何とかが体育の先生に補充授業をお願いしてくれないかと頼むのでした。三学期の授業ではラレーをやっているので、隣のクラスにも頼んで期末審査の後に対抗試合をして、それを君の不足時間の補充としてもらえないかというのでした。

幸いこのお願いは受け入れていただくことが出来て、学年末審査の最終日、彼等によって高校生活最後の定期審査が終わって、I君のための補充授業が行われました。風の冷たい日でしたが、私もB先生と共にグラウンドに出て、大勢のクラスメイトに混じって応援しました。I君もI君のために心配してくれた皆さん、協力してくれた大勢が、一様に暗れ暗れとした顔で大声を張り上げ、スラムを組み、ボールを蹴り、ひたむきに走っているのをぞいいうちに、私の脚には熱いものが込み上げて来ました。試験勉強で極不足の生徒が、試合中に倒れたらどういだろうかという心配も、どしどし吹っ飛ばしてしまいました。あの時の、あの皆の顔は、今も私の心に焼き付いて離れません。その時に皆が見せてくれた暖かい友情は、今も愛ることなく続いているようにです。

旭高校バレー部 OB会

第十四期生 田中健司 (バレー部OB会書記長)



お元気ですか、旭のスपोर्टズOB諸君!!

我バレーボール部OB会は第一期生から今春卒業の36期生までの70余名で組織され、運営しております。現在の様子は、昭和56年に顧問をしていたたいでおりました本清榮先生のご助言、ご協力で、期ごとにバラスラに活動していたOB達が、一つの組織として、活動運営し始めました。まだまだ組織力が、現役のために役立つまでにはなりません。がとにかく一年に一回OBが集い、バレーボールを楽しむ、現役に激励のことは贈れるチャンスを作っています。毎年50名程度で参加者は少ないですが、旭で流した汗を思い出させてくれる、楽しいなつかしい、そして、ほんまの疲労を与えくれる素晴らしい一日です。

しかし、この一日も、学校当局、顧問の先生、現役の協力なくしては実現しなかつたでしょうが、我々は本当にラッキーだと常々感謝しています。

今も、旭のスपोर्टスクラブは活発に活動し、青春を築き上げていますが、OB会の組織力が進み、ご助言、ご協力をいただける、なお、OBの発展が望めることでしょうか。OB会の組織については、多岐とは思いますが、ねばり強い旭スリッツを牽引して、前進されることを望んでいます。

現役を代表して

生徒会長
山本 敦史

「今日は」でも書き始めまじょうか。僕が生徒会長の山本敦史です。O日の人たちは、また、僕のごぞまいったご存じないと思えますので自分のごころ、話していまじょう。まず性格ですけど、これは明るくとも暗くとも言えまん。それは、接する人によつて違からです。同じ世代の女の子には、ほとんどダメです。(O日の人たちは、もう忘れられたじょうかこの気持……)でも、基本的には明るい。それから、周りの人に、何故か落ち着かないついでに、それは体が悪いんです。何故か頭の命令に従わないんです。今まで読んで置いても、わかまじょうに、非常に理屈っぽい。これは認めます。腕のない僕ですから、配理屋でも、こゝろしかなのかもしません。

それから、学校のじょうですが、皆さん方が居られたとき、僕はいなかったからしらないけど、今は、学校全体が、平穏すぎるらしい静かなんです。何かやりたいじょう気持も見られないし、何かやるにしても、自分たちの手でやれなく、他の人に頼るとつた傾向が見えます。

それはダメです。今こそ、旭を覚えていかなければならないと思つています。どうすれば、覚えていけるのか。それは、一人一人の心の中に、自主性というものを生えさせていくじょうです。もちろん、僕自身にも、そんなものが、まあまだ確立されていじょうと思えます。だから、旭が生徒会員で、自主性というものを育てていきたじょうと思つて、その第一歩として、9月の文化祭に向けて、今、動き始めたじょうです。

大阪府立旭高校
生徒会長 山本 敦史(21)

旭高10期生、盛大な同期会

10期生、今後とも元気でがんばれ!



平成元年11月23日 第2回旭高10期生会 於 ニューオーサカホテル

旭高校同窓会役員名簿

平成元年10月22日(日)改選
次回改選平成4年10月同窓会

役職名	氏名	卒業期	〒	住 所	☎
会長	上 浦 康 平	4			
副会長	谷 田 照 子	2			
全	山 根 弘 義	3			
全	有 田 昌 義	8			
書記	日下部 博 一	18			
会計	後 藤 芳 嗣	18			
会計監査	田 中 健 司	14			
全	青 木 宣 雄	27			
校内幹事	内 田 富 士 夫	20			
全	内 田 勝 久	22			
全	栃 谷 健 一	22			
全	阿 辻 佳 代 子	23			
全	太 田 た み ね	24			

旭高校箏曲部が 花の万博会場で演奏会を開く

「花と緑の中で弾く琴」



第13回全国高等学校総合文化祭
総合文化祭にも出演

【プログラム】

- プログラム① 第一回目(10時30分~11時) ①篝火 野村正峰子作曲 ②夕やけ小やけ委奏曲(野村正峰子作曲) ③春の海(池田静山作曲)
- 第二回目(11時45分~12時15分) ①いとたけ(沢井忠彦作曲) ②夕やけ小やけ委奏曲(野村正峰子作曲) ③ヴァイヴァレディ「四季」より「春」(魚田幸作作曲)

私達の大阪府立旭高等学校(石井康男校長)は、生徒の個性や自主性が尊重される、のびやかな雰囲気のある学校です。

クラブ活動はさかんで、いろいろなクラブがあるのですが、その中でも最も古い歴史と伝統を誇っているのが、古く箏曲部です。過去何回も大阪代表として、近畿大会や全国大会に行われた全国高等学校総合文化祭文化祭にも出演し、高校生はなれた演奏と、おほめの言葉をいただき、部員一同、いっそうの努力を心に誓いました。

たいたいま、部員は十二名と少し少ないのですが、現役の部楽界のホープ沢井英雄先生の愛弟子西山祥子先生の指導のもと、毎日練習に励んでいます。

今回の演奏会は、花博を訪れる一般の方がたに聴いていただけたら、と企画しました。でも、たまたま、お客さんが少なくも、がっかりせずに、その辺りの花が聴いていくれるだろう」と、そんな気持ちで演奏したいと思っています。

(旭高校箏曲部)

今回の演奏会は、花博を訪れる一般の方がたに聴いていただけたら、と企画しました。でも、たまたま、お客さんが少なくも、がっかりせずに、その辺りの花が聴いていくれるだろう」と、そんな気持ちで演奏したいと思っています。

(旭高校箏曲部)



部 活 動

体 育 ク ラ ブ	野球	サッカー	バレー	男子バスケット	女子バスケット	卓球	水泳	スキー	登山	フォークソング	将棋	コンピューター
	新生物	化学	E.S	演劇	音楽	写真	書道	美術	天	マンガ・アニメ	園芸	物理
	文化	音楽	演劇	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽	音楽

進 路 状 況

大阪府立旭高校の現況

過去三年間の主な進路先

(1) 進学
大阪大 大外大 大教大 大市大 大府大 京工繊大 京市芸大 神大 神商大 金沢大 徳島大 名古屋大 神船大 北大 東北大 千葉大 静岡大 岡山大 大経大 大工大 関大 関外大 近大 摂南大 京外大 京産大 同大 立命大 竜大 関学大 甲南大 等

関外短大 大青山短大 金蘭短大 大成経短大 常盤短大 平安女短大 同女短大 京女短大 神戸学院女短大 園田女短大 甲南女短大 武庫川短大 帝塚山短大等

(2) 就職
松下電器 小松製作所 大阪日産 三和オペレーション 住友銀行 大阪銀行 久保田鉄工 ダイキン工業 大阪ガス 新日本証券 ミノルタ シャープ 京阪百貨店 阪急電鉄 小堀鉄工 等

進路主要行事

1 年		2 年		3 年	
前期	後期	前期	後期	前期	後期
日大進路指導	進路(進退)調査	進路情報交換会	進路調査	就職相談会	就職相談会
進路資料集発行	進路調査	進路説明会	進路調査	就職相談会	就職相談会
		進路資料集発行		就職相談会	就職相談会



母校クラブの近況

現職員 内田 勝久 (第三期生)

新聞の大版版に、各種の高校生の競技会の結果が掲載される。すつりと並ぶ高校名の中に、ついつい旭の字を探すと、いよいよ卒業生の方も少なくないだろう。

現在、文化系、体育系あわせて三十あまりのクラブが活動している。この部も、御承知のように限られた予算・施設、また、少ない時間の中で精一杯の努力をされている。この夏前後に行われた、体育系の各大会においても、三・四回戦にコマを進めるクラブが多かったように、文化系クラブも、各種大会やコンクール等で優秀な成績を残している。区民まつりに出陣した吹奏楽、元日の万博野外ステージで演奏した箏曲部など、地域の文化に貢献しているクラブもある。

しかし、前にもかかれた設備、予算等の乏しさはいかんともしがたく、この面での卒業生のみならずのご支援も、ぜひお願いしたいところである。また、最近の若者の脚離れから、地域を努力を要する学術的なクラブ活動が、部員不足の為に不活発になっているのも残念なことだ。

さて、最近、校長室前の廊下に、各クラブのトロフィーや賞状が飾られるスペースが作られた。もし母校に立ち寄られる機会があれば、後輩達の努力の一端を、ご覧いただきたい希望です。

※現役も各クラブでがんばっています◎